

# 離婚を経験する家族のための FAIT プログラム 研究協力者募集のおねがい



- ・親が離婚すると、子どもは何を思うのかな？
- ・子どもの不安や心配に、親としてどう対応したらいいんだろう？
- ・離婚後の親子関係をより良いものにするのはどうしたらいいんだろう？

FAIT（ファイト：Families In Transition：家族の移行期）は、離婚を経験する家族が、新しい家族のカたちをつくっていくために知っておいてほしいことを学ぶための参加型のプログラムです。親御さん向けのプログラムと、お子さん向けのプログラムがあります。

※今回は、親向けプログラムのみです。

このたび文部科学省による私立大学ブランディング事業の助成を受け、FAIT プログラムの効果を心理学・生体科学からアプローチする研究を行うことになりました。この研究に、ご協力くださる方を募集しています。

目的：FAIT プログラム（親御さん向けプログラム）の効果を検討すること

方法：FAIT プログラム（2 時間×2 日間）への参加、事前事後アンケート、事後のインタビュー、プログラム参加前後の唾液内のストレス関連物質のデータ提供

謝礼：上記全てにご参加いただいた方に、一万円をお振込みいたします。

※通常の FAIT プログラムで生じる参加費はいただきません。

## 親御さん向けプログラム

※2日にわたって行いますので、両日ともご参加ください※

日時 <1 日目>平成 30 年 11 月 18 日（日）14:00～16:00

<2 日目>平成 30 年 12 月 2 日（日）14:00～16:00

対象 離婚をした／しようとしているお父さん・お母さん

場所 立教大学 新座キャンパス 心理教育相談所

定員 15 名（先着順）

託児 ご希望の方はお申込の際にお伝えください。

\*参加型なので、一緒に考えていただくことはありますが、無理に話をする必要はありません。ファシリテータや他の参加者の話を聞くというだけでも大丈夫です。安心してご参加ください。

## ★ご協力の流れ★

### <参加前>

- ・立教大学にて個別の事前説明会に参加
- ・任意の 1 日に唾液採取

### <プログラム 1 日目>

- ・唾液採取
- ・事前アンケート
- ・プログラム（2 時間）

### <プログラム 2 日目>

- ・唾液採取
- ・プログラム（2 時間）
- ・事後アンケート

### <参加後>

- ・唾液採取
- ・インタビュー

※唾液内のストレス関連物質（コルチゾールなど）の分析のみ行います。

※唾液採取は、1 日につき①起床直後、②起床 30 分後、③14 時、④16 時、⑤就寝前の 5 回を、プログラム参加前・プログラム 1 日目、2 日目、プログラム参加後の 4 日間において採取させていただきます。

申込・問い合わせ先 [fait.japan@gmail.com](mailto:fait.japan@gmail.com)

- ・お名前、性別、年齢
  - ・お子さんの年齢、お子さんと同居か別居か
  - ・連絡先(メールアドレス、電話番号)を添えてお申込みください。
- 事前の説明・確認のために、こちらから連絡を差し上げます。

※プログラム参加前に、立教大学にて個別に行われる事前説明(日時は応相談)に参加できる方のみご応募ください。

申込締め切り 平成30年11月4日(日曜日) ※定員になり次第締切。

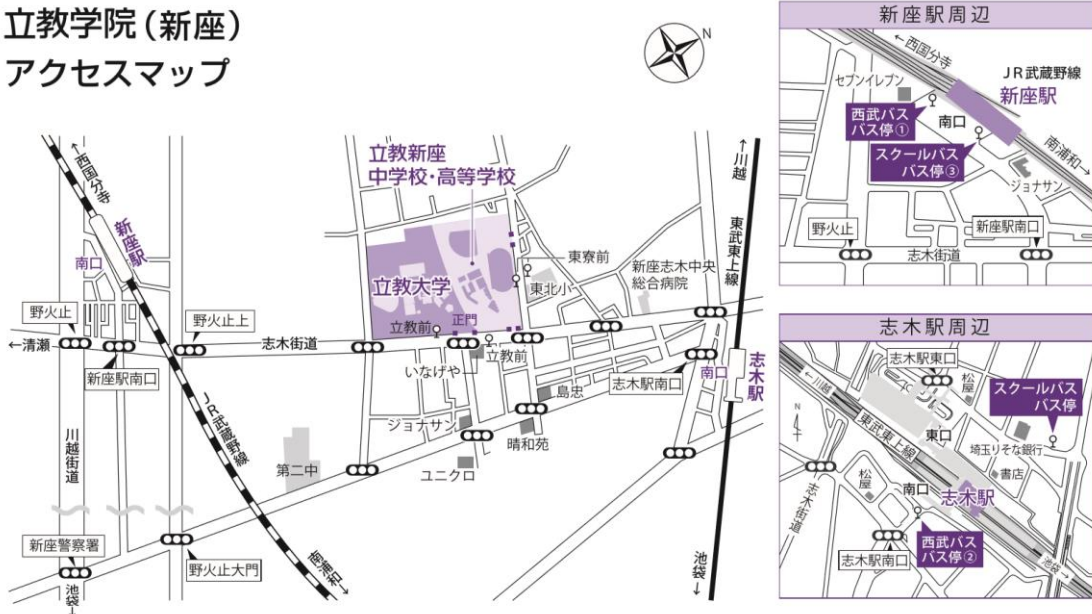
### ご了承いただきたいこと

FAITプログラムはカウンセリングと異なり、グループで行うため、個別の事情とそぐわないと感じられることがあるかもしれません。同様の理由から、係争中の方の参加は極力ご遠慮ください。この点についてご質問等ございましたら、[fait.japan@gmail.com](mailto:fait.japan@gmail.com)までご連絡ください。また、FAITプログラムホームページ(FAIT-Japan.com)の「よくあるご質問」もご覧ください。

### 会場のご案内 立教大学 新座キャンパス 心理教育相談所

- 西武池袋線 志木駅下車 南口より西武バス「立教前」下車すぐ
- JR武蔵野線 新座駅下車 南口よりスクールバス(日曜日は13時20分)または西武バス「立教前」下車すぐ

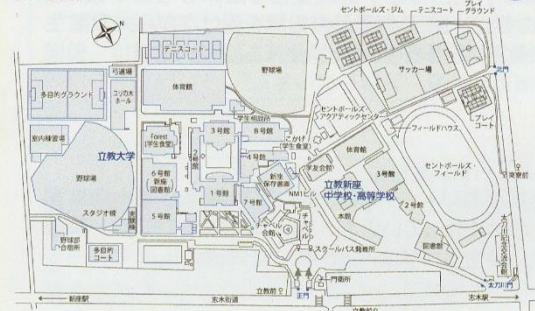
#### 立教学院(新座) アクセスマップ



#### <心理教育相談所案内図>

場所：立教大学新座キャンパス保存書庫1階

立教学院(新座)  
構内案内図



正門左脇の入り口から入ってしばらく道なりに進み、右手にある掲示板と7号館の間の細道に入っていくと突き当たりに見える茶色のレンガの建物です。

